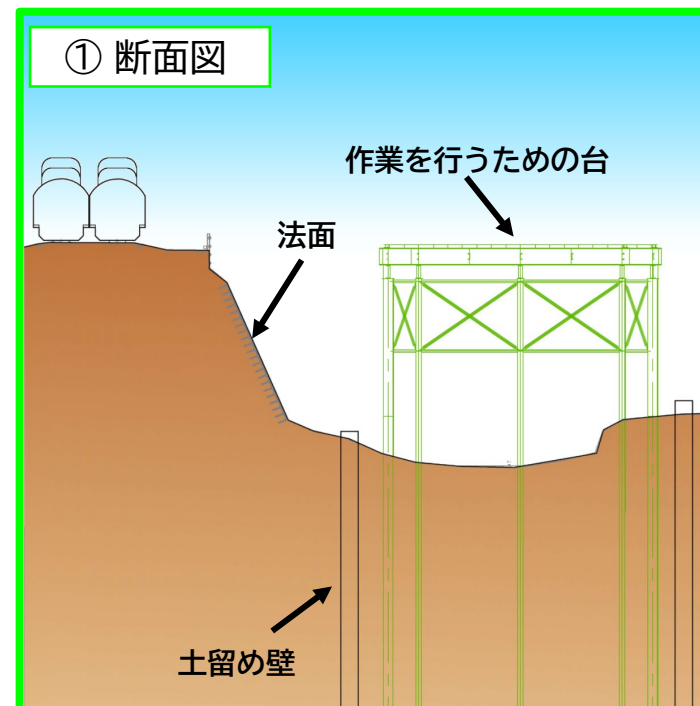


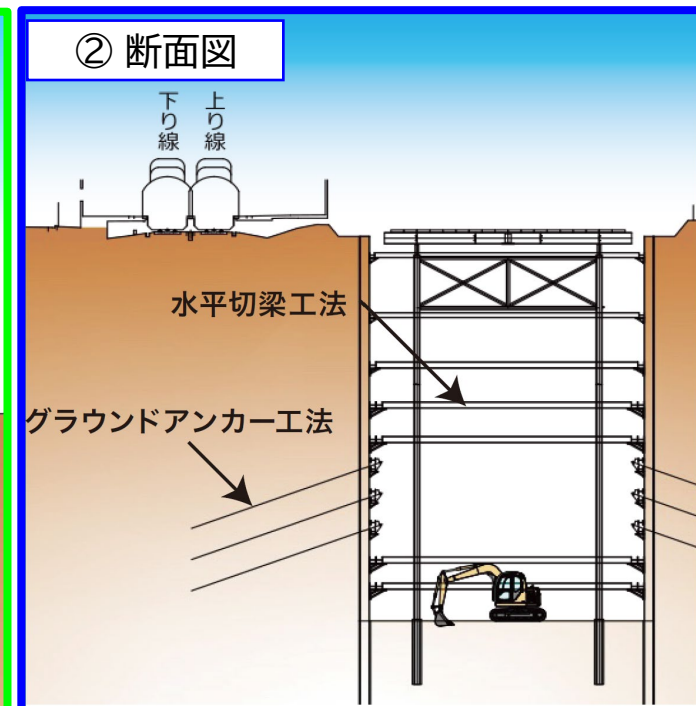
今はどんな工事を行っているの？

現在、駅ホーム北側では掘削工事を進めています。親水緑道では法面工事が概ね完了し、今後、掘削作業を進めるために土留め壁の打設や作業を行うための台を造る予定です。駅全体で掘削する土の量は約110,000m³で、小学校の25mプールで例えると約400杯分の量になります。

① 断面図



② 断面図



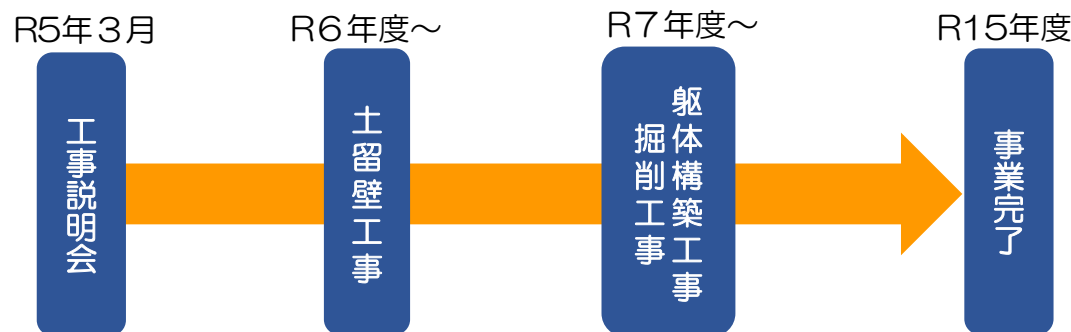
親水緑道側



駅ホーム北側



第2工区と事業全体の主なスケジュール（予定）



お問い合わせ

【事業に関すること】横浜市 道路局 建設部 建設課（鉄道交差調整担当）
TEL：045-671-2792 / FAX：045-663-8993 / E-mail：do-tetsudou@city.yokohama.lg.jp
【工事に関すること】相模鉄道株式会社 施設部 建設課
TEL：045-520-4331 / FAX：045-520-4337 / URL：<https://www.sotetsu.co.jp/support/>

鶴ヶ峰連立 検索



工事説明会の資料

【発行】横浜市道路局・相模鉄道株式会社

区連会 資料3-6

令和8年2月
【第12号】



鶴ヶ峰連立News

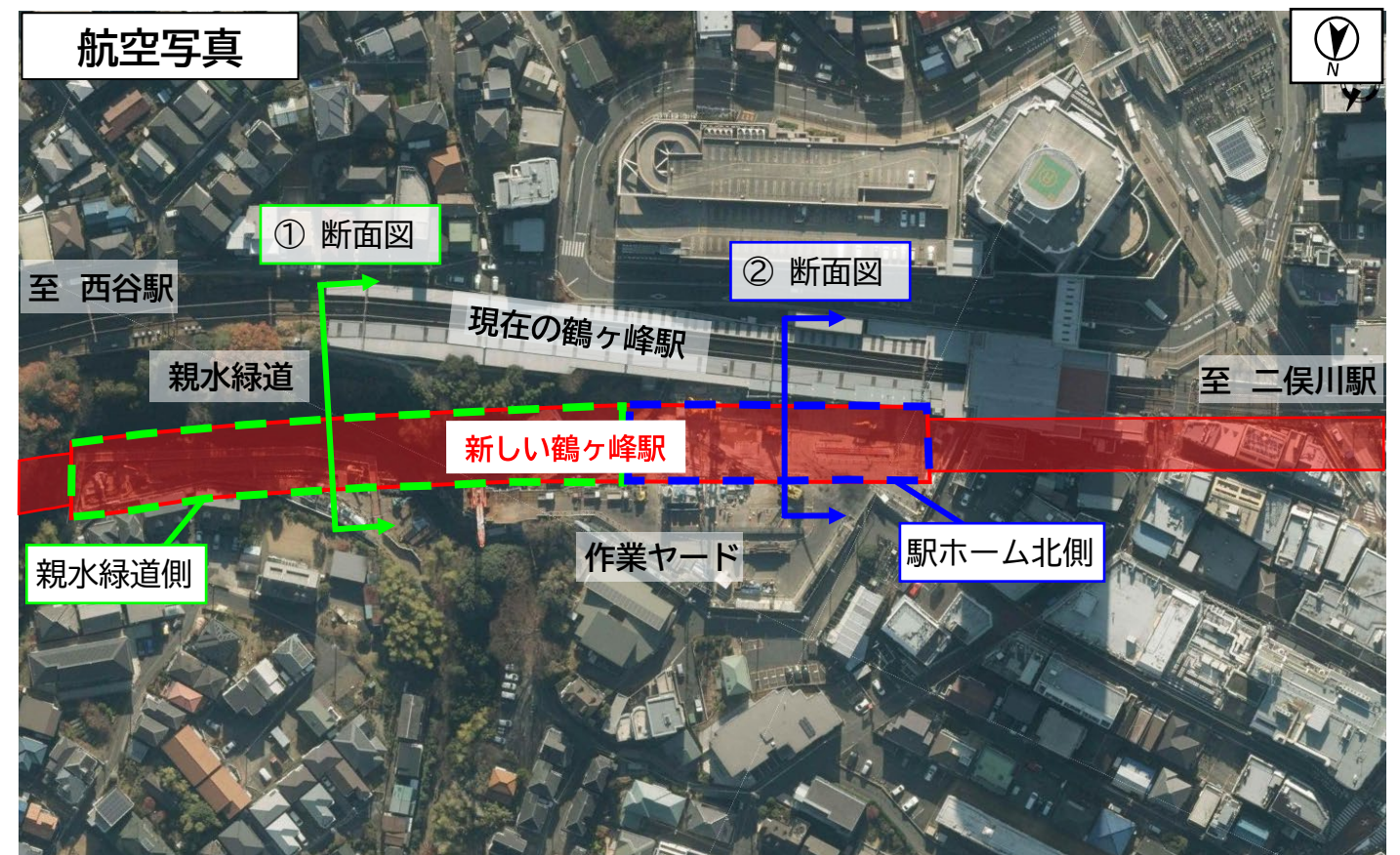
鶴ヶ峰駅付近の連続立体交差事業は、西谷駅から二俣川駅間において、鉄道を地下化することにより10箇所の踏切をなくし、「交通渋滞の解消」「歩行者の安全性の向上」「鉄道に分断された地域の一体化」等を図る事業です。

第12号では、地下駅となる新しい鶴ヶ峰駅の工事の様子について紹介します。

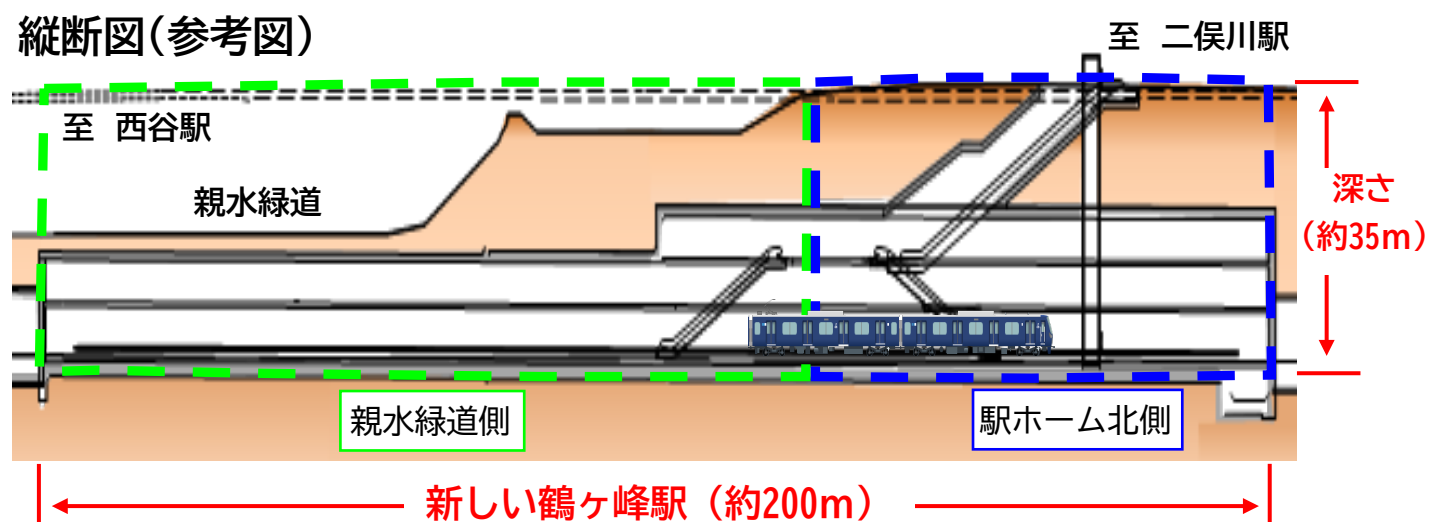
新しい鶴ヶ峰駅はどこにできるの？

新しい鶴ヶ峰駅は、現在の駅ホーム北側から、帷子川親水緑道の地下にかけて建設します。駅の全長は約200mで、一番深いところで地上から約35mの深さにホームができる予定です。詳細については、今後お知らせしていきます。

航空写真

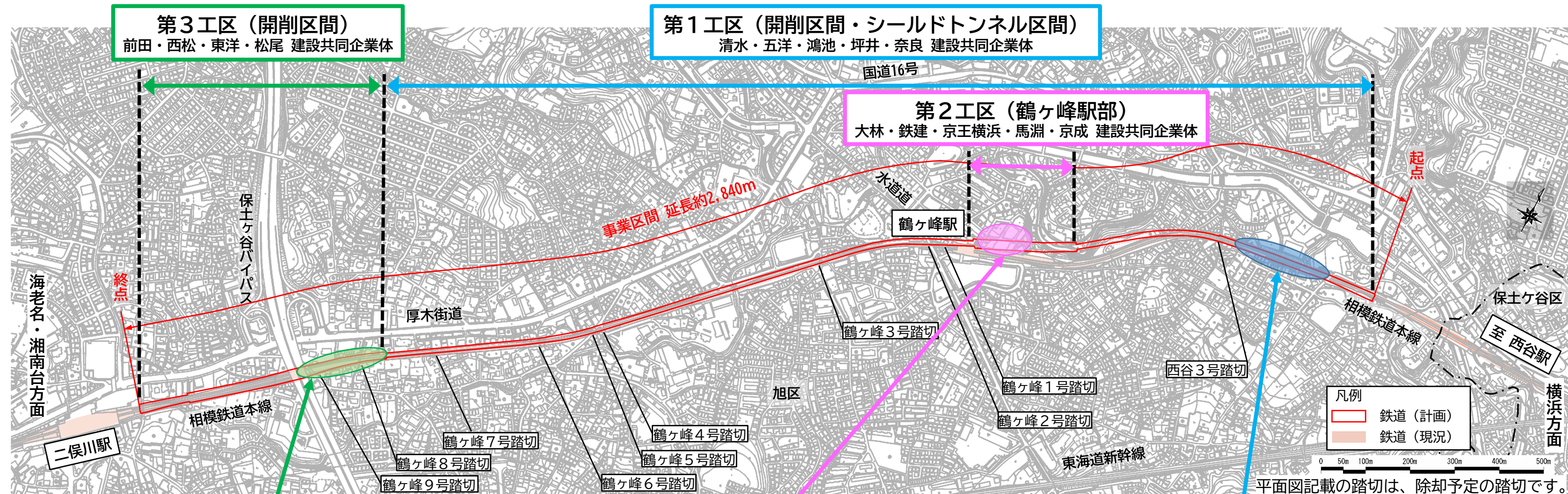


縦断図(参考図)



※新しい鶴ヶ峰駅の詳細な構造については、現在検討中です。

各工区の工事進捗状況



第3工区 【工事桁を架ける準備作業を実施しています】

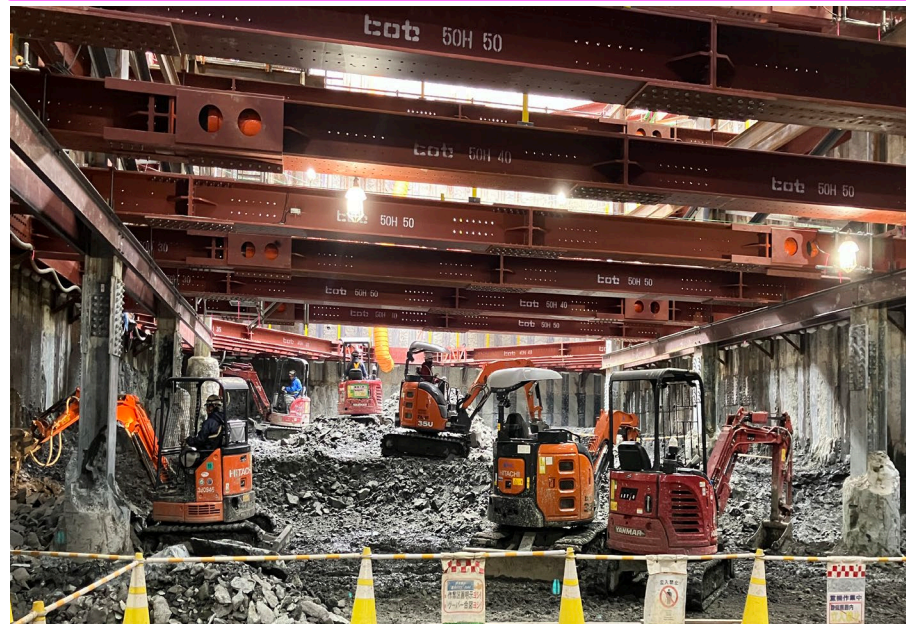


線路の真下を掘削してトンネルを作るため、工事期間中に線路を支える工事桁の準備作業を行っています。列車が走っている時間では作業ができないため、終電後から始発までの間、線路内で重機を使用し作業を行っています。

近隣にお住まいの方などの安全と環境に十分配慮して、工事を進めていきます。

【3工区】前田・西松・東洋・松尾JV
電話：045-744-9125

第2工区 【駅部の掘削を進めています】



二俣川方の地下では、地下駅部分を建設するために掘削作業を進めています。地下では作業スペースが狭いため写真のように小さな機械を複数台使用して掘削作業を行っています。現在は約16mの深さまで掘削が進んでいます。

近隣にお住まいの方や鶴ヶ峰駅を利用する方などの安全と環境に十分配慮し工事を進めていきます。

【2工区】大林・鉄建・京王横浜・馬淵・京成JV
電話：045-744-8971

第1工区 【発進立坑の掘削が完了しました】



シールドマシンが発進するための立坑を掘り終え、令和7年12月からこの場所で、シールドマシンを組み立て始めています。令和8年3月にはシールドマシンの大枠が組み上がる予定となっています。

近隣にお住まいの方などの安全と環境に十分配慮して、工事を進めていきます。

【1工区】清水・五洋・鴻池・坪井・奈良JV
電話：045-442-5240